

募集相談員及び各協力者の基地研修を支援



資料室の見学の様子



神奈川地方協力本部川崎出張所（所長 縣1陸尉）は、6月6日（月）海上自衛隊第2術科学校（横須賀市田浦港町）において、川崎地区募集相談員及び地域協力者19名の基地研修を支援した。

本研修は、1時間足らずの非常に短い時間ではあったが、資料室の見学では山本五十六元帥大将の軍刀をはじめ、歴史的に大変貴重な物が多く展示されており、研修者も大変満足した様子であった。

川崎出張所は、「今後も、様々なイベントを有効に活用し、自衛隊に対する募集相談員等の理解促進に努めていきたい」としている。

事務所ホームページを見て来所



説明風景

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平1陸尉）は、6月8日（水）事務所ホームページを見て来所した大学生に対し自衛隊の説明を行った。

平塚地域事務所ではHPを、活動写真を多く掲載した内容に更新して、自衛隊に興味を持たせるとともに、気軽に説明を受けられる旨を掲示したところ早速、自衛隊の活動等を詳しく知りたいという大学生が来所した。

説明は、陸・海・空各自衛隊に多くの職種があることや、自衛隊の任務・活動及び宮内者の生活、福利厚生などの話に真剣に耳を傾けていた。

学生は進路等の情報収集は、インターネットを介して、主に行っている。「気軽に現役自衛官の話が聞けるという内容を見て来たが、大変分かり易く更に、興味が湧いた。これから多くのイベントにも参加したい」との感想を確認した。

平塚地域事務所は、「今後も、自衛隊を正しく理解し、HPを創意工夫する等、興味をもってもらえるように着意し、自衛隊の活動等を広く紹介していきたい」としている。